

福岡県労連

KEN ROREN

ZENROREN

2017
3月号
No.125

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル 2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822
編集発行
福岡県労働組合総連合
福岡県労連 検索 [定価] 1部 10円

平和憲法を
まもる

地域も職場も みんな笑顔に 17国民春闘

賃上げ
格差是正



連帯挨拶する江口議長

2月26日、12回目となる大分県・日出生台演習場での米海兵隊実

戦争準備の演習は許さない

日出生台集會に激励と連帯

弾射撃訓練に反対する集會が、大分県九重町玖珠川河川敷で開催されました。地元大分県を中心に九州各県から参加しました。福岡県労連からは福岡県を中心に10人が参加し、江口議長が福岡県を代表して連帯挨拶しました。参加者は、集會後、連日の監視活動を続ける地元の監視小屋を激励。地元農家



福岡県労連からの参加者

の代表から砲弾演習の拡大と日常化の説明を受け、子どもたちに平和な日出生台を残していくためにも九州が連帯してともにたたかう決意を固めました。

国際女性デー福岡集會を開催

女性が豊かに輝ける世の中を

3月4日、国際女性デー福岡集會2017がアクロスにて開催され、はかた法律事務所の前田牧弁護士を講師



63人の参加者集う

にむかえて「女性と貧困・労働の権利」と題した記念講演が行われました。県労連からは、小川事務局次長

が、労働センターに寄せられる相談を事例にあげ、労働者の権利について発言しました。63人の参加があり「女性が働きやすい社会、暮らしていける年金・社会保障、草の芽からの平等を求める運動を広げ、女性差別撤廃条約の完全実施を実現しましょう。平和でこそ女性が豊かに輝ける、憲法を守り生かせと声をあげ、新しい時代を拓きましょう。」と集會アピールを拍手で確認しました。

大幅賃上げ実現！ 「働き方改革」を許さない！

「非正規労組連絡会」が春闘討論集會を開催



全労連・伊藤圭一氏



集會終了後、博多駅前最賃アピール宣伝

福岡県労連非正規・パート・臨時労組連絡会は、2月26日、県労連大会議室で「2017年春闘討論集會」を開催し、24人の参加があり、春闘勝利に向けた決意を固めました。

討論集會では、全労連雇用・労働法制局長の伊藤圭一氏による「17春闘と安倍『働き方改革』賃上げと時短でまともに暮らせる社会の実現を」と題し

共謀罪を阻止しよう！

福岡県労連は自由法曹団、国民救済会との共催で2月3日、福岡南法律事務所・國嶋弁護士を講師に共謀罪学習集會を開催し、30人が参加しました。

安倍政権は今国会に共謀罪法案を提出し、強行を狙っています。職場や地域で、危険な法案の学習をすすめ、阻止するための市民運動をつくっていきましょう！



全労連が作成した署名チラシ

第88回
2017年5月1日(月)県内各地にて開催

この本
おすすめ

リンダ・グラットン著

「ワーク・シフト

孤独と貧困から自由になる働き方<2025>」



2025年、今以上に慌ただしく生活に追われ孤独な毎日。そんな未来で自分らしく幸せに生きるため、どんな働き方をするべきなのか参考になる一冊です。
内容は「2025年、私たちはどんなふうに通っているのだろうか？」の問いに対する未来図が書かれている本です。これからの働き方や社会の変化を掴む上で参考になるおもしろい本。接している企業や業界、友人、知人によって大きく考え方に差が出ると思いますが、変化を現実としてリアルティを持っていくように様々なネットワーキングを広げていくことが重要だと感じました。(たけうちりょう)

STOP!

長時間労働・雇い止め

3・7労働相談ホットライン

全国一斉に行われた労働相談ホットラインでは、2人の弁護士と5人の相談員で10時から19時まで対応をしました。福岡県労連に寄せられた相談は12件で、20代から30代の方から多く、内容は解雇と労働時間や休暇に関するもので労働者の権利に関わる内容でした。
マスコミ報道はKBCとFBSが取材に訪れ、昼や夕方ニュースで放映されました。

前進をめざす地域総行動

17春闘

福岡 12自治体に賃金・公契約で要請 情報交換を密に要求実現を

福岡地区春闘共闘は2月16日の地域総行動で12自治体を対象に要請行動を行いました。この行動には14名が参加しました。

自治体非正規職員の賃金改善については、ほとんどが時給1,000円を執行するには県の最低賃金が低いことから考えにくい、財政上厳しいという回答でした。来年度からは

賃金の時間単価を800円にするところが多くありましたが、給与水準が低い現状は変わりません。

公契約条例については、議会から意見が出ている自治体が多く、自治体や事業者の事務的負担などの懸念があり、今から検討していく課題という回答がほとんどでした。公契約条例の情報が少ないた



北九州 労働者の処遇改善、非正規雇い止めについて市に要請

北九州春闘共闘連絡会、北九州地区労連は、2月17日、「春闘前進をめざす地域総行動」に取り組みました。この総行動は、春闘期と秋闘の時期に例年行っているものです。早朝7時15分から、門司・小倉・戸畑・

黒崎の4駅においてハンドマイク宣伝とチラシ配布を行いました。その後9時に西小倉市民センターに集合、意思統一集会を行い10時から11時過ぎまで、北九州市雇用政策課に対して要請書「2017年春闘にあたっての全

校嘱託労組の出口委員長からは、嘱託職員、臨時職員、学校運営補助員などの雇用に対する不安が涙ながらに語られ、参加者の胸を打ちました。これら要請に対し、雇用政策課課長は「皆さんの要請は真摯に受け止め、責任を持って、各担当部署に伝える」と約束を



教育委員会へ学校給食の民間委託の見直しをもとめて要請

要請書「を」手渡し、要請行動を行いました。要請書提出団体からの補足説明が行われ、特に自治労連北九州市学

ました。北九州市議選の影響から、九州電力に対する「原発再稼働反対」北九州市教育委員会に対する「学校給食民営化の再考を求めよ」という要請についてはそれぞれ2月21日、22日に行いました。

ライドシェア阻止と雇用を守る

自交総連はかたタクシー労組 委員長 宜保 幸弘

はかたタクシー労組17春闘は、ライドシェア阻止と雇用を守る闘いとなりま

シエアは、二種免許もなく一般ドライバーが人を乗せてお金をもらうシステムです。なんの保障もなく乗る人の安心安全が脅かされています。導入派の安倍政権と闘う春闘と位置づけたいに奮闘します。

また規制破壊の白タク・ライドシェアを合法化させる動きがあります。ライド

現役世代のためにも年金制度改善を

全日本年金者組合福岡県本部 書記長 木原 克彦

年金者組合には「春闘」はありませんが、年金問題ははじめ社会保障制度の改善充実をめざす組織として、労働者のたたかいに強い期待を持っています。

味がありません。年金者組合は、年金の引き下げに反対し、最低保障年金制度の実現をめざして全国で裁判を行っています。非正規労働者を正規労働者に、労働者の安定した雇用と大幅賃上げが、将来的に年金制度を改善・充実するために必要です。共にがんばりましょう。

政府は、年金引き下げの理由として、「世代間の公平」と「持続可能な年金制度の維持」を言っています。どちらもゴマカシです。現役世代にも改善された年金が支給され、「年金制度が維持されても生活が維持できない年金」では意



2017春闘 かく闘う!



パート2



体動かし楽しく交流

全印総連福岡地連 書記長 岩本 義孝

今年の春闘は、楽しい交流を盛り込みながら闘います。2月12日(日)に組織内六単組によびかけ、新春のボーリング大会を行いました。参加はまだまだ不十分ですが、仲間の輪を広げながら春闘を闘い抜きたいと思えます。

業態縮小が続くなか、企業内だけでの闘いだけでは昨年比での大幅前進は見込めていません。産別団交や同業種間の密な情報交換など、励まし合いながら春闘要求実現にむけて頑張ろうと思っています。2月18日の福岡MIC総行動、各種共闘行動にも積極的に仲間を誘いたいと思います。

また、自治体発注印刷物を物品扱いから業務委託への変更、労務単価の積算など、全印総連が作成した「印刷産業政策提言」を活用し、公契約運動にも参加していきたいと思えます。

小さな声も届けたい

福岡法律関連労組 書記長 前屋敷幸子

福法労は法律関連職場の事務員の組合です。大所帯の事務所もあれば、一対一の個人事務所もあり、規模は様々です。

春闘の活動は、毎年取り組んでいるアンケートがあります。法律事務所や弁護士会、法テラス、司法書士事務所などの法律関連職場へ配布しています。アンケートの回答を基に、事務員の待遇向上のため、毎年弁護士会執行部との懇談の場を設け、その内容は弁護士会月報で毎年報告されています。2016年度の懇

談会ではお茶菓子が出て、例年になく良い雰囲気で見交換ができました。

春闘や夏季・冬季賞与の時期などに労使交渉を行う事務所、分会(規模の大きな事務所が多い)は、要求を一步でも実現できるように交渉を続けていきます。一方で、要求を伝えたことのないという事務員もたくさんいます。少数の事務所でも要望や思いを声に出せる環境を整えることも大事なと感じています。今後の課題です。